

し え ん ぶ 支援部だより

第2号

令和7年7月 4日
東京都立水元特別支援学校長
野口 幹人
担当：支援部

日を追うごとに暑さが増し、夏空がまぶしく感じられるところとなりました。暑さ対策を行い、熱中症など、健康管理には十分留意してお過ごしください。

さて、第2号では小学部6年生、中学部1年生の就業体験の様子を中心にお知らせいたします。

<中学部1年生 西水元福祉館 就業体験>

6月4日(水)、11日(水)、18日(水)、7月2日(水)、9日(水)の全5回

中学部1年生は「西水元福祉館」での就業体験に臨んでいます。

体験内容は「各製品の袋詰め作業」「各製品の仕分け作業」、

「各製品の封入作業」等です。学校作業学習とはまた雰囲気も違い

緊張していた生徒達ですが言葉遣いや働く姿勢を意識しながら

時間いっぱい集中し、落ち着いて取り組んでいます。



<小学部6年生 しょうぶエバンズ 就業体験について>

6月18日(水)、25日(水)の2回に分けて、

「しょうぶエバンズ」で就業体験に臨みました。

活動内容は「紙箱の組立て」と「紙ちぎり」の就業体験と、

「パンとドリンクの注文・購入」の喫茶体験です。

初めての就業体験で緊張していましたが、

最後にスタッフの方々に、「ありがとう」と言っていたき、

働くことの喜びを感じることができました。



<副籍交流 ~交流が始まりました!~>

【直接交流】地域の学校へ「あいさつ訪問」を行っています。新1年生は初めての学校に少し緊張した様子でしたが、交流先の先生方に温かい言葉を掛けていただき、ほっとした笑顔も見せていました。交流の活動内容や頻度を工夫しながら、継続して交流ができるようにサポートしていきます。

【間接交流】今年度より、間接的であってもお互いの顔が見える交流内容を検討しています。これまでのお便り交換に加えて、交流先の学校に自己紹介カードを掲示する、児童・生徒が書いた手紙を交換する等、子供たちが実感をもちやすい交流を考えています。

「このような交流がしたい!」という案がありましたら、担任までご相談ください。

<幼児教育「わくわくアイリスについて」>

来年度、入学を希望している年長幼児を対象とした幼児教室「わくわくアイリス」を実施します。今年度はAグループ9名、Bグループ9名、計18名の元気な幼児たちとの活動がスタートしました。各グループ3回ずつの実施です。初めての場所、初めての先生に緊張していたお子さんたちも名前呼びやふれあい遊びなどの活動を通して終わるころには、笑顔を浮かべていました。保護者の方には、別室で座談会を行い、本校の教育活動や、学習の様子、就学についてのお話をしていきます。



<放課後等デイサービス事業所向け学校説明会がありました>

本校に送迎に来ている事業所を半分に分けて2回実施をしています。第1回目は5月28日(水)に行われました。校内の見学と学校概要の説明、日頃の支援の工夫の紹介や安全な送迎のための情報共有などをしました。今回は葛飾区・足立区外も含め16の事業所が参加しました。第2回目は9月に実施されます。今後も子どもたちの成長を支えていけるように関係機関と連携を深めていきます。

